

PASSWORD MANAGER > VAULT BASICS

パスキーの保存

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/storing-passkeys/>

パスキーの保存

パスキーは、Bitwarden パスワードマネージャー保管庫に保存して使用することができます。Bitwarden ブラウザ拡張機能を使用すると、ユーザーはパスキーログイン機能を持つお気に入りのアプリやウェブサイトにログインすることができます。Passkeyは、ユーザーが各デバイスのサービスにログインするための、パスワード不要の安全な代替手段です。

FIDOアライアンス [FIDOアライアンス](#)パスキーは、ユーザーが自分のアカウントを保護し、フィッシングなどの標準的なパスワード認証に伴う脆弱性を回避することを可能にします。保存されたパスキーは、Bitwardenの信頼できるエンドツーエンドの暗号化で保護されます。

パスキーとは何ですか？

Passkeyはパスワードに代わるもので、ユーザーのデバイス間で、ウェブサイトやアプリへのサインインを迅速、簡単、安全に行うことができます。より正確には、「パスキー」は、デバイス間でセキュアなパスワードなしのサインインを可能にするために同期させることができる、またはデバイスにバインドされたパスキーとして単一のハードウェアに専用化することができる、発見可能なFIDOクレデンシャルのための消費者フレンドリーな用語である。

アプリやサービスは、作成したパスキーを保存したりアクセスしたりする際に、PIN、パスワード、パターン、または生体認証要素で認証するよう要求できます。Bitwarden Password Managerは、将来のリリースでPIN、パスワード、生体認証のサポートを追加する予定です。パスキーに関する一般的な情報については、[パスキーに関するFAQ](#)をご覧ください。

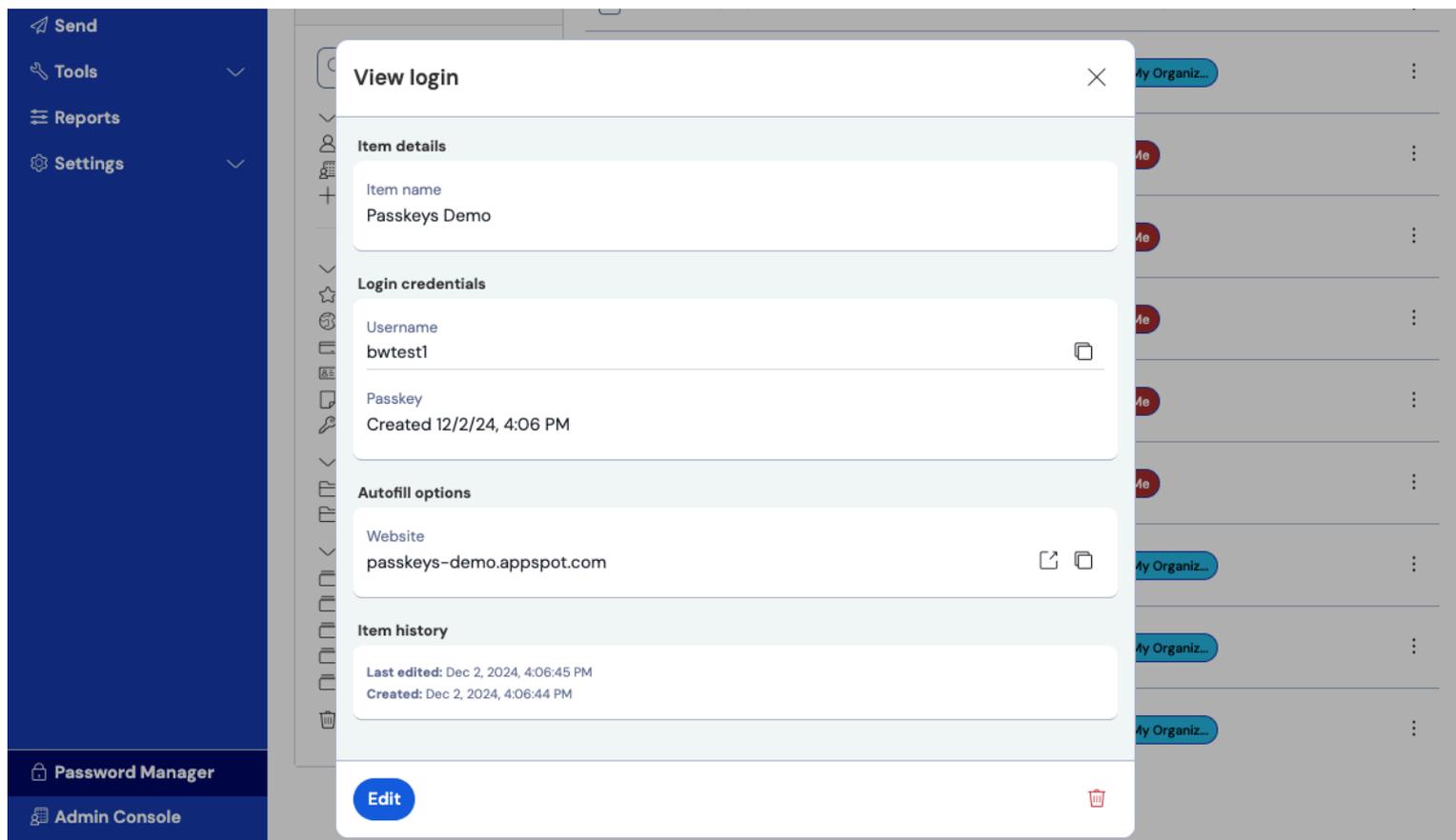
パスキーはBitwarden ブラウザ拡張機能を使って保存され、呼び出されます。これは、発見可能なパスキーと発見不可能なパスキーの両方をBitwardenに保存し、パスキー機能を持つウェブサイトにログインするために使用できることを意味します。

パスキーの保管

① Note

パスキーの保存と使用は、Bitwarden ブラウザ拡張機能の機能です。他のBitwardenクライアントを使用して、保存されたパスキーを表示することができます。

Bitwardenの保管庫で、新しいフィールドに保存されたパスキーが表示されるようになりました。新しいパスキーが保存されると、そのアイテムはどの Bitwarden データ保管室からも見ることができ、[パスキー](#)・フィールドに表示されます。

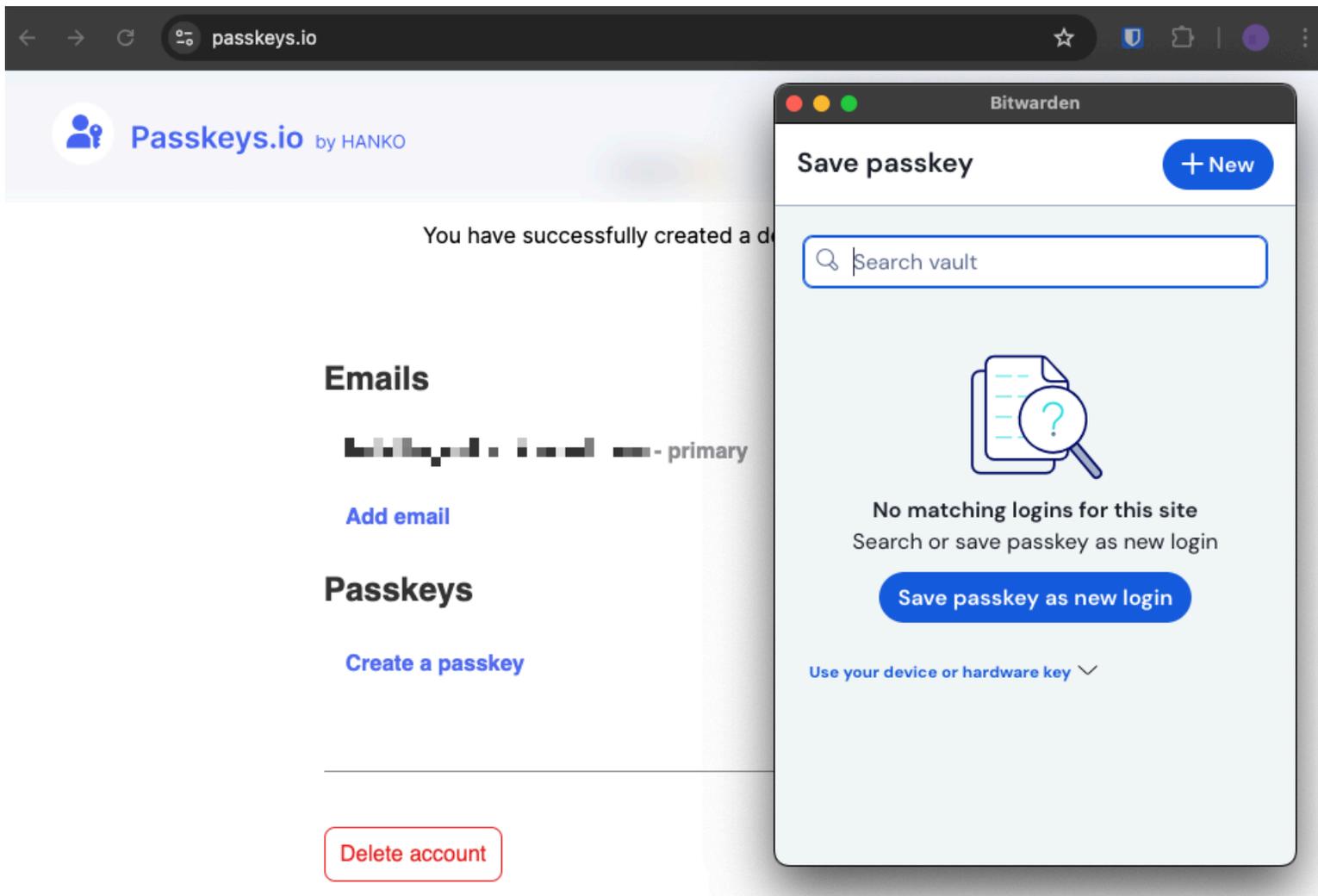


パスキー

パスキーのフィールドは編集不可で、パスキーの作成日が入ります。

新しいパスキーを作成する

ウェブサイトやアプリで新しいパスキーを作成する際、BitwardenはBitwardenブラウザ拡張機能にパスキーを保存するよう促します。



パスキーを保存

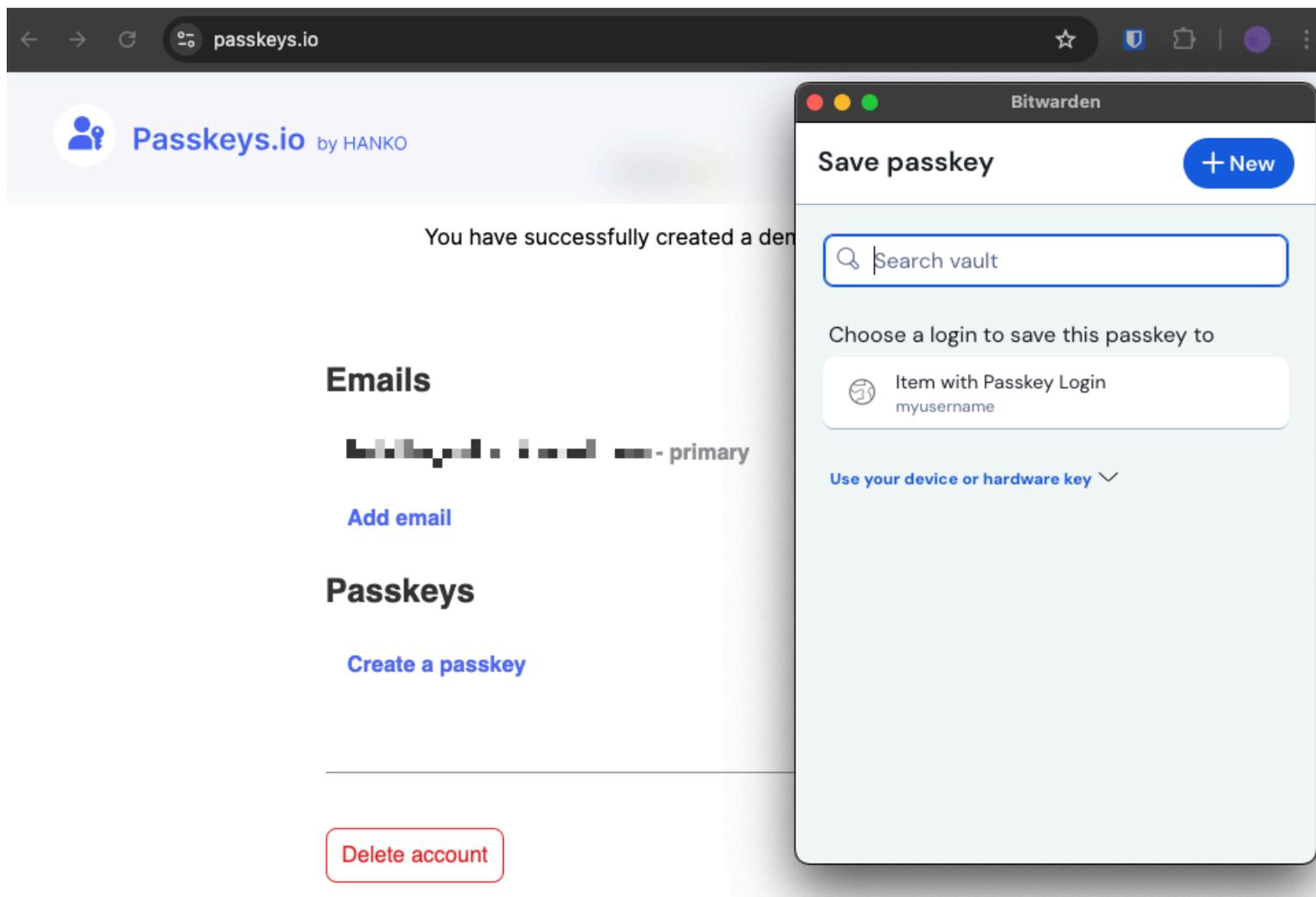
Note

Bitwardenの保管庫にパスキーを保存したくない場合は、「ブラウザを使用する」を選択します。

このサービスのパスキーがすでに存在する場合、ブラウザの拡張機能が通知し、+ アイコンを選択して新しいパスキーを保存するか、既存のパスキーを上書きすることができます。

Note

1つのログイン項目に保存できるパスキーは1つだけです。クレデンシャルが複数の場所に保存される場合、例えば、個人保管庫と組織保管庫にそれぞれ2つの別個のログイン・アイテムとして保存される場合、各ログイン・アイテムに異なるパスキーを保存することができます。



既存のログインでパスキーを保存

既存のパスキーを上書きする：

1. 選択したウェブサイトまたはサービスから新しいパスキーの作成を開始します。
2. 新しいパスキーを保存する既存のログイン項目を選択し、「パスキーを保存」を選択します。

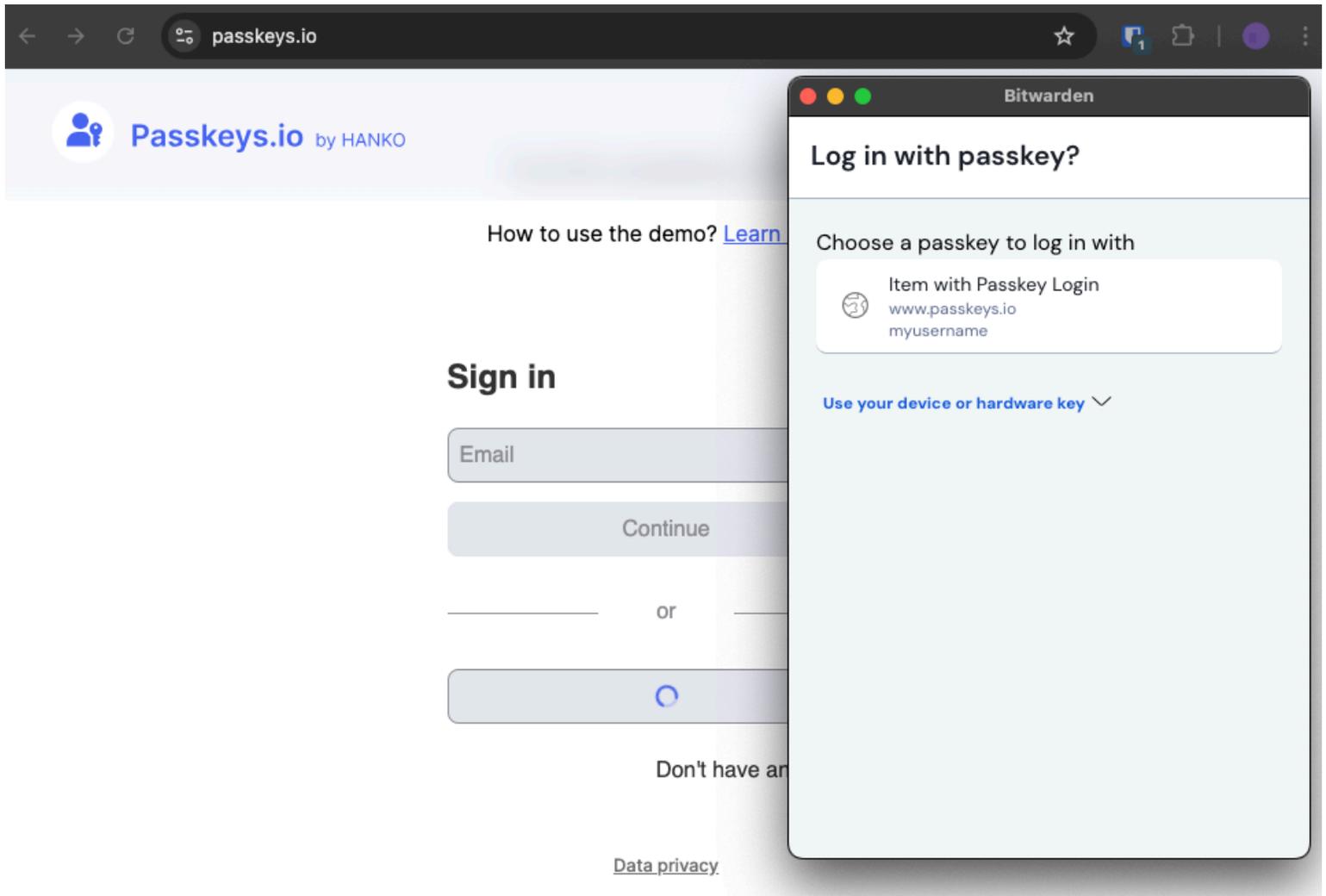
<https://demo.yubico.com/playground>。

Note

パスキー フィールドは、データ保管庫アイテム ビューでは編集できません。同じウェブサイト追加のパスキーが必要な場合は、新しいパスキーを関連付けた新しいログイン項目を保存します。

Bitwardenに保存されたパスキーを使ってウェブサイトにサインインする。

Bitwardenに保存されたパスキーを使用するには、ウェブサイトでパスキーのログインを開始します。システムからパスキーの入力を求められます。Bitwardenが有効になっている間、Bitwardenブラウザ拡張機能は、Bitwardenの保管庫に保存されているパスキーを使用してログインするオプションを提供します。



パスキー でログイン

関連するパスキーがBitwardenダイアログボックスに表示されます。使用するパスキーを選択し、**confirm**を押します。

Note

ログイン項目でマスターパスワードの再入力がある場合、パスキーにアクセスするためにマスターパスワードの再入力が必要になります。

パスキープロンプトをオフにする

Bitwardenブラウザ拡張機能を使用して、特定のサイトに対してパスキーの保存と使用を促したくない場合は、除外ドメインを設定することができます。プロンプトを完全にオフにすることもできます：

1. **Settings**タブに移動する。
2. オプションを選択する。
3. **パスキーの保存と使用を求める** オプションのチェックを外す。

パスキー管理 FAQ

以下のFAQは、Bitwardenのパスキー保管に関するものです。パスキーの一般的な情報については、[パスキーFAQ](#)をご覧ください。

Q: ヴォールトのアイテムをクローンした場合、パスキーは含まれますか？

A: Bitwardenはクローンアクションを完了する際にパスキーをコピーしません。

Q: 保存されたパスキーはBitwardenのインポートやエクスポートに含まれますか？

A: パスキーのインポートとエクスポートは将来のリリースに含まれる予定です。

Q: モバイル・アプリにパスキーを保存できますか？

A: モバイルアプリケーションのPasskeysサポートは将来のリリースを予定しています。